

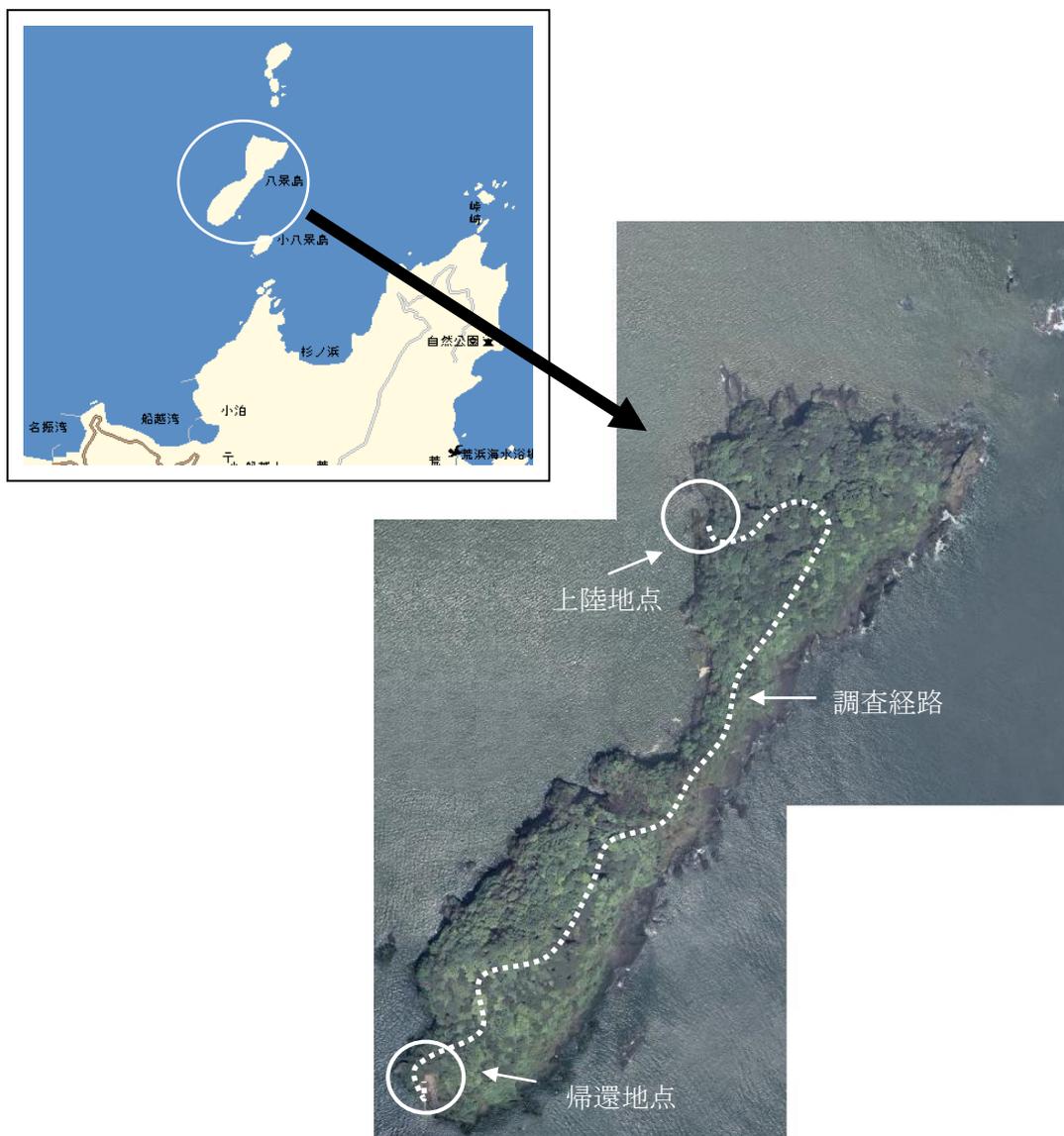
3 八景島

(1) 調査地区の概要と調査の目的

八景島は、雄勝町名振の北東約2.5km沖に浮かぶ南北に長いひょうたん型をした無人島であり、長さ約850m、最大幅約250m、最高点（南側）79m、面積20haで、周囲はほとんどが断崖となっている。

昭和39年に暖地性植物群落として国指定天然記念物に指定されるとともに、昭和63年の環境省の特定植物群落調査報告書においても暖地性植物群落として選定されている。

今回の調査は、文化財等のパトロールに同行させてもらうことにより実施することができた。



(2) 調査結果についての考察

名振漁港から船で八景島に向かい、北西側の岩壁に接舷して上陸した。

岩壁では、ハマハイビヤクシン、ラセイタソウ、スカシユリ、ミズナラ、キリンソウが見られた。

コンクリート製の天然記念物の標章が、波浪により土台から5mほど離れたところまで吹き飛ばされていた。速やかに修繕されることが望まれる。

その後は、岩壁を斜めに上りつつ、島の北側の頂上を目指した。昇り口は岩壁であるが、標高で20mから30mを越えるあたりから森林となり頂上まで続く。

岩壁を過ぎたあたりの森林は、高木層はモチノキ、林床はヤブツバキとテイカカズラが主であった。

北側の頂上付近は、高木層がタブノキ、低木層がヤブツバキ、林床がヤブコウジとなっている。タブノキで最大のものは、高さ15m、胸高直径86cmであった。

島の北側から南側に渡るには、中間の脊梁部を通ることとなるが、幅が1mほどの狭さであり、両側が絶壁となっていて途中は起伏が多く、足場の悪い岩場となっている。アカマツ、ハマハイビヤクシン、トベラなどが見られた。

南側の頂上付近は、ミズナラとヤブコウジ、下がるにつれて高木層はモミ、ミズナラ、ユズリハ、モチノキ、林床はヤブコウジ、ジャノヒゲとなっている。モミは頂上のすぐ下周辺でしか見られなかった。モチノキで最大のものは、高さ12m、胸高直径108cmであった。

また、南側の頂上付近では、体長1m50cmほどのアオダイショウを見た。千葉松一郎氏の話によると昨年北側で見た個体と同じものではないかとのことである。

島の南端部には窪みがあり、石浜となっていて、帰還の際はこの浜から船に乗った。浜の上の岩壁にはラセイタソウ、ハチジョウナ、キリンソウなどが見られた。

帰化植物は1種も確認されなかった。

(3) レッドデータブック（RDB）掲載種について

今回の調査で確認できたRDB掲載種は、次のとおりである。

- ・宮城県絶滅危惧種Ⅱ類 スナビキソウ（ムラサキ科）
- ・宮城県準絶滅危惧種 ハマナデシコ（ナデシコ科）
- ・宮城県要注目種 ハマヒナノウスツボ（ゴマノハグサ科）、モチノキ（モチノキ科）

(4) 調査で確認した植物等の状況

・倒れている天然記念物の標柱



・ハマハイビヤクシン



・ミズナラ



・ラセイタソウ



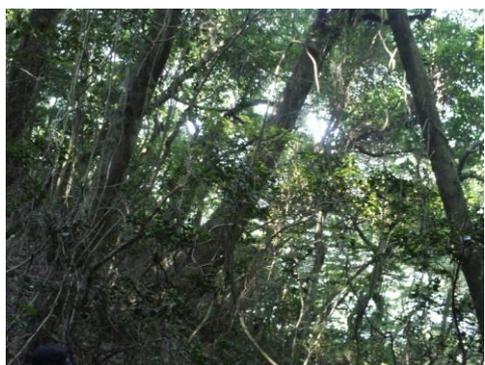
・ハマハタザオとキリンソウ



・ユズリハ



・タブノキ林



・タブノキ林の林床



・クルマユリ



・島の北側から見た南側の頂上



・マルバアオダモ



・ハチジョウナ



・海から見た八景島



(5) 確認した動植物一覧

ア 植物

(ア) 種子植物

a 裸子植物

科名	種名	花・実	備考
マツ科	モミ		
	アカマツ		
スギ科	スギ		
ヒノキ科	ハマハイビャクシン		
	ネズミサシ		

b 被子植物

(a) 双子葉植物

i 離弁花類

科名	種名	花・実	備考
ブナ科	ミズナラ		
ニレ科	ケヤキ		
クワ科	ヤマグワ		
イラクサ科	ラセイタソウ		
ナデシコ科	ハマナデシコ	花	準絶滅危惧（宮城県）
	ツメクサ		
アカザ科	アカザ		
クスノキ科	シロダモ		
	タブノキ		
キンボウゲ科	アキカラマツ		
アケビ科	アケビ		
	ミツバアケビ		
ツヅラフジ科	アオツヅラフジ		
ツバキ科	ヤブツバキ		
	ヒサカキ		
アブラナ科	ハマハタザオ	実	
ベンケイソウ科	アオノイワレンゲ		
	キリンソウ	花	
トベラ科	トベラ		
バラ科	カマツカ		
	カスミザクラ		
マメ科	クズ	花	
	キハギ	花	
ユズリハ科	ユズリハ		
ミカン科	サンショウ		
ウルシ科	ツタウルシ		
カエデ科	ヤマモミジ		
	ハウチワカエデ		
	イタヤカエデ		
モチノキ科	モチノキ		要注目種（宮城県）
ニシキギ科	ツルウメモドキ		
	マサキ		
ミズキ科	ハナイカダ		
ウコギ科	キツタ		

ii 合弁花類

科名	種名	花・実	備考
ヤブコウジ科	ヤブコウジ		
サクラソウ科	ハマボツス		
モクセイ科	マルバアオダモ		
キョウチクトウ科	テイカカズラ		
アカネ科	カワラマツバ		
	ヘクソカズラ		別名：ヤイトバナ
ムラサキ科	スナビキソウ		絶滅危惧Ⅱ類（宮城県）
ゴマノハグサ科	ハマヒナノウスツボ		要注目種（宮城県）

科名	種名	花・実	備考
スイカズラ科	ウグイスカグラ		
	スイカズラ		
	ガマズミ		
オミナエシ科	マルバキンレイカ		
キク科	シラヤマギク		
	コハマギク		
	ヒヨドリバナ		
	ハチジョウナ	花	
	ヤクシソウ		

(b) 単子葉植物

科名	種名	花・実	備考
ユリ科	ヤマユリ		
	スカシユリ	花	
	クルマユリ		
	ヒメヤブラン	花	
	ジャノヒゲ		
	オオバジャノヒゲ		
	アマドコロ		
	サルトリイバラ		
タケ科	スズタケ		
イネ科	ススキ		
サトイモ科	ミミガタテンナンショウ		

イ 動物

(ア) 鳥類

目名	科名	種名
スズメ目	カラス科	ハシブトガラス

(イ) 爬虫類

目名	科名	種名
有鱗目	ナミヘビ科	アオダイショウ

(ウ) 昆虫類

目名	科名	種名
鱗翅目	タテハチョウ科	ルリタテハ